

排卵日予測検査薬 一般用黄体形成ホルモンキット

# P-CHECK・LH Clearly

P-チェック・LH クリアー



**使用目的** 尿中の黄体形成ホルモン(LH)の検出(排卵日予測の補助)

**反応系に  
関与する成分**

1テストスティック中  
 ハプテン結合マウスモノクローナル抗LH抗体 57ng ヤギポリクローナル抗ウサギ免疫グロブリン抗体 0.4μg  
 マウスモノクローナル抗LH抗体結合金コロイド 3.6μg ウサギ免疫グロブリン結合金コロイド 0.16μg

## 販売時に必ずご確認ください

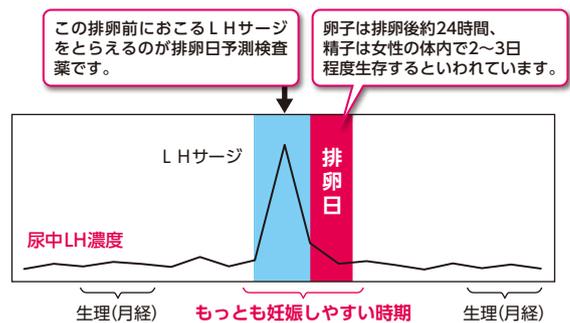
本製品については以下の内容について注意が必要です。特に初めて使用するお客様にはすべての項目を説明し、正しくご理解の上ご使用いただくようお願いいたします。

- 1 本製品を避妊の目的で使用しないでください。
- 2 お客様が今、以下の場合にあてはまらないこと。又は、あてはまる場合には医師に相談した上でご使用ください。
  - ①不妊治療を受けている。
  - ②適切な時期に性交をもっても1年以上妊娠しない。
  - ③生理(月経)周期が極端に不順又は経血が異常など月経異常がある人。
- 3 検査期間中、陰性が続きLHサージが確認できない場合は、早期に医師又は薬剤師にご相談ください。  
(※LHサージとは、排卵の引き金になる黄体形成ホルモンの大量分泌のことです。排卵日予測検査薬は、このLHサージをとらえることで、排卵日を事前に予測します。)
- 4 次の生理開始予定日の17日前から検査を開始してください。
- 5 毎日ほぼ同じ時間帯に検査をしてください。
- 6 検査及び判定のしかたを理解したうえでご使用ください。(裏面)
- 7 本製品に同封された<添付文書・お客様用ご使用の手引き>をよく読んで正しくご使用ください。

## この検査薬で排卵日がわかるしくみ

黄体形成ホルモン(LH)は、女性ホルモン的一种で、普段から少量分泌されています。生理(月経)周期の中頃に短期間ですが、このLHの分泌量が急激に増加します。このLHの大量分泌をLHサージといい、LHサージから約40時間以内に排卵がおけるといわれています。

「P-チェック・LH クリアー」は尿中に分泌されるLHを検出し、LHサージをとらえるための検査薬です。排卵を予測するための方法の一つとして基礎体温が知られていますが、基礎体温と併せて検査を行うと、より排卵日の予測の補助として有用です。



## 検査のタイミング

- 1 次回生理(月経)開始予定日の17日前から検査を開始してください。
- 2 検査開始日から、1日1回、毎日ほぼ同じ時間帯に検査をしてください。  
(過去に検査をしてLHサージがうまく確認できなかった場合や、今回検査をしたところ陽性が陰性かの判定に迷う場合などには、1日2回検査を行うことで、よりLHサージをとらえやすくなります。)

**検査時期に関する注意**

- ・1日1回検査をする場合：毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。
  - ・1日2回検査をする場合：例えば朝夕など毎日ほぼ同じ時間帯に検査してください。
- ※生理(月経)周期が不規則な場合は、最近の2~3周期のうち、一番短かった生理(周期)をもとに、検査を開始してください。

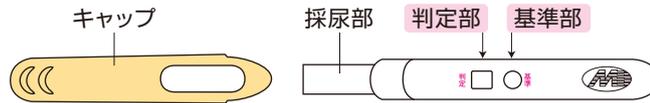
次回生理(月経)開始予定日の17日前から検査を開始します

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
17日前	16日前	15日前	14日前	13日前	12日前	11日前
15	16	17	18	19	20	21
10日前	9日前	8日前	7日前	6日前	5日前	4日前
22	23	24	25	26	27	28
3日前	2日前	1日前				
29	30					

次回生理(月経)開始予定日

## 検査の手順

### テストスティック各部名称



### 1 採尿

#### A. 尿をかける

or

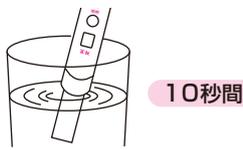
#### B. 尿につける

キャップを反対側にはめて、採尿部に尿を5秒以上かける。

乾いた清潔な紙コップ等に尿を採り、採尿部全体がつかないように10秒間尿につける。



5秒以上

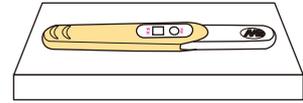


10秒間

### 2 静置

採尿部を下に向けたままキャップをかぶせ、平らな場所に置き、3分待つ。

3分



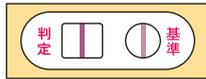
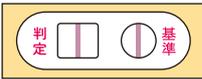
## 判定のしかた

尿をかけた、または尿につけた検査薬を3分経過したのち、速やかに判定してください。

初めて陽性になったときが、LHサージが検出されたということであり、間もなく排卵が起こるといえるのです。

### 陽性

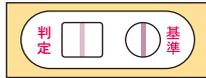
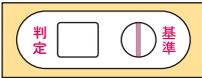
#### 判定ラインの濃さが基準ラインと同等以上の場合



LHサージが検出されました。間もなく排卵がおこると予測されます。初めて陽性になった日かその翌日が最も妊娠しやすい時期(排卵日)です。

### 陰性

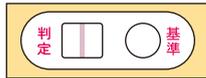
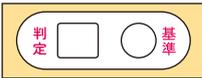
#### 判定ラインが認められないか、判定ラインの濃さが基準ラインよりも薄い場合



LHサージが検出されませんでした。翌日以降もほぼ同じ時間帯に陽性になるまで検査を続けてください。

### 再検査

#### 基準ラインが認められない場合



基準ラインが出ていない場合は尿量不足等の操作上のミスが考えられます。再度、新しい検査薬で検査を行ってください。

## 判定に関する注意

### 1 検査初日から陽性になった場合

既に排卵された可能性があります。妊娠を望む場合は、できるだけ早く性交することで、妊娠の可能性が高まります。また、陰性になることが確認できるまで検査を続けてください。(確認できない場合は、③を見てください。)

### 2 検査期間中、陰性が続く場合

早期に医師又は薬剤師に相談してください。通常、排卵期に、本品を使用すると陽性となりますが、女性の内分泌的背景、例えば不規則な生理(月経)周期、短期LHサージ(12時間以内)などの原因で、まれに陽性とならないことがあります。

### 3 検査期間中、陽性が続く場合

早期に医師の診療を受けてください。妊娠、分娩後、流産後、胎状奇胎・絨毛癌等の絨毛性疾患、人工妊娠中絶後、あるいは不妊治療のための薬剤投与、内分泌障害、閉経期などでは、排卵と無関係に、陽性が続く場合があります。

### 4 検査をし、その都度陽性を確認した上で適切な時期に性交しても6周期以上妊娠しない場合

妊娠しにくい原因は排卵に関する問題だけではありません。できればパートナーと一緒に医師に相談してください。ただし30歳代後半以上の方、結婚後妊娠できない期間が長い方、早期の妊娠をご希望の方は早めに受診することをお勧めします。

この検査薬は、薬剤師から説明を受けて、「使用上の注意」をよく読んで、正しくお使いいただきますようご説明下さい。